

認知症に関する啓蒙・啓発活動

平成27年度

1

初期認知症の目安作成・住民への配布

2

住民参加による介護劇の上演

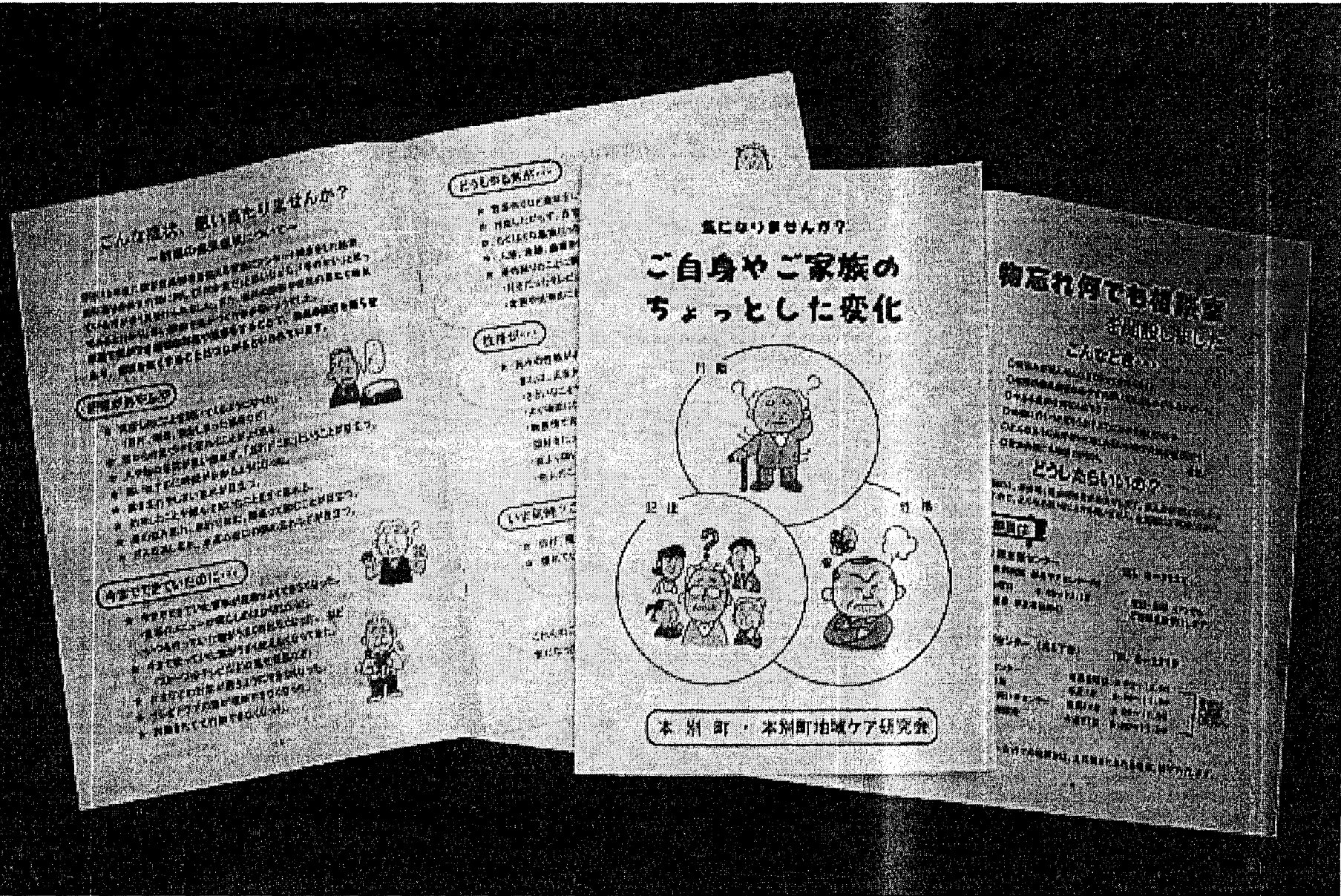
3

町民福祉講演会の開催

4

ケア担当者学習会の開催

初期認知症の目安



創作介護劇



創作介護劇



予防と早期発見

平成27年度

自治会を単位とした認知症予防教室

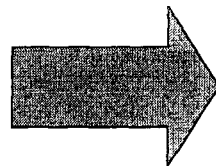
保健師等と地域住民
による協働事業



地域の自主活動

歩いて行ける範囲

昔からのなじみの関係



認知症予防
閉じこもり予防

認知症予防教室

手遊び



オセロ

予防と早期発見

平成30年度

早期診断体制づくり

町国保病院の体制整備・連携

一義的な窓口としてコーディネーターの配置
認知症担当医の配置（内科医）
初期診断に向けた検査体制の整備

国保病院と専門病院の連携体制の整備

内科医と精神科医のチームによる治療体制

内科の専門外来としての「ものわすれ外来」開設

認知症高齢者家族やすらぎ支援事業

平成14年度

**介護予防・地域支え合い事業
家族介護支援事業**

**認知症高齢者を介護する家族への支援。
近隣に居住する者、ボランティア等が
認知症高齢者の居宅を訪問し、見守り
や話し相手などをする事業。**

事業化の背景

常時の見守りによる介護負担（別居家族も）

介護サービスを利用してても介護が楽にならない

サービス利用のない日は閉居がちな生活

不安・寂しさから周辺症状が出現することも

「在宅介護者を支える会」の存在(インフォーマル)

家族支援。本人支援の視点から

◎同居家族・別居家族を含めた
家族の介護負担を軽減する

◎やすらぎ支援を受ける認知症高齢者
にとってもやすらげる支援を行なう